

第3節 療養病床の状況

1 現状

本県の平成19年4月1日現在の県内の医療療養病床数は3,978床、介護療養病床数は1,280床で合計5,258床（回復期リハビリテーション病棟である療養病床を含む。）となっています。^{2 3}

圏域ごとの療養病床の数、65歳以上人口10万人当たりの療養病床数等については下表のとおりです。

図表2-12 圏域ごとの療養病床の数、65歳以上人口10万人当たりの療養病床数等

圏域	介護療養病床数(床)	医療療養病床数(床)	療養病床総数(床)	65歳以上人口10万対療養病床数(床)	人口(人)	高齢者数(人)	高齢化率(%)
前橋	52	450	502	676	340,411	74,271	21.8
高崎安中	148	825	973	1,108	404,397	87,800	21.7
渋川	8	192	200	727	119,474	27,498	23.0
藤岡	36	157	193	840	97,633	22,970	23.5
富岡	170	182	352	1,603	79,944	21,953	27.5
吾妻	67	400	467	2,475	64,090	18,868	29.4
沼田	123	216	339	1,344	91,779	25,225	27.5
伊勢崎	149	292	441	998	242,081	44,206	18.3
桐生	212	658	870	1,983	177,074	43,880	24.8
太田館林	315	606	921	1,225	399,978	75,184	18.8
群馬県計	1,280	3,978	5,258	1,190	2,016,861	441,855	21.9

資料：病床数については群馬県医務課及び介護高齢課調べ、人口については群馬県「年齢別人口統計調査」による。

(注1) 病床数は、平成19年4月1日現在

(注2) 人口は、平成19年10月1日現在

2 課題

療養病床については、今後も医療サービスの必要性が高い患者に対応する地域に根ざした医療機関として、その位置付けを明確化する一方、今後の更なる高齢化の進展を踏まえ、患者の居住環境の改善、社会保障費の効率的使用及び限られた人的資源の最適配分の観点から、適切に再編成していく必要性があります。